

授業科目	科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
応用栄養学演習	1単位30時間(16コマ) 科目	博士前期1年次 後期開講	☑・不可
科目責任者	大野 智子		
担当者	大野 智子、齋藤 長徳、鹿内 彩子、清水 亮		
1. 科目のねらい・目標			
健康の保持増進、疾病の一次、二次、三次予防のための栄養教育に必要な基礎的事項について学ぶ。対象者のライフステージやライフスタイルに応じた栄養教育プログラムの作成・実施・評価のために必要な行動科学理論・モデルについて学び、対象者の問題点を的確にとらえ、解決に近づけていくための方法を立案できることを目指す。			
2. 授業計画・内容			
第1・2回 思春期の健康と栄養に関する課題への取り組みについて演習する (担当：大野)			
第3・4回 要介護高齢者の栄養ケアプロセスを演習する (担当：齋藤)			
第5・6回 学童期の栄養と食生活に関する課題への取り組みについて演習する (担当：鹿内)			
第7・8回 疾患と栄養に関する課題への取り組みについて演習する (担当：清水)			
3. 教科書、参考書			
各授業において参考資料を配布する。			
4. 成績評価方法			
授業への参加度 20%、演習中の積極性 10%、レポート 70%により評価する。			
5. 受講要件			
なし。			
6. 社会人学生に対する配慮			
仕事の都合で対面での出席が難しい場合は事前申し出により、第1～6回はオンライン講義に対応する。なお、第7～8回は完全オンライン講義である。			
7. その他			